

質 問	市長の回答	対応状況
<p><b>【避難所について】</b>                      先日の大雨の際、高齢者等避難準備情報発令に伴い、陸上競技場が避難場所として開設され12～13人が避難したが、高齢者等が階段を上る様子を見て大変と感じた。                      施設構造や衛生面等を考えると、特に高齢者等に関しては、以前指定されていた南方東コミュニティセンターを避難場所として開設するのが良いのではないかと。                      また今後、大雨により、本市でも全世帯避難というような状況になった場合に備え、どの避難所にどれだけの人が避難できるのか検証する必要があるのではないかと。</p>	<p>避難場所については、予め区長等と相談した上で指定・解除していると思うので、何らかの理由があったと思う。                      後ほど確認させる。</p>	<p>南方東コミュニティセンターにつきましては、西階中学校体育館改修の際に一時的に避難場所として使用していました。                      現在は、西階中学校体育館、西階陸上競技場を洪水時の指定緊急避難場所を指定していますので、避難場所の変更が必要でありましたら、近隣の区長等と協議をさせていただきます。                      また、避難場所の収容人数につきましては把握しており、先日（令和2年9月6日）の台風10号では、西階中学校体育館に169名、西階陸上競技場に106名の避難がありました。</p>
<p><b>【ハザードマップについて】</b>                      延岡のハザードマップは津波遡上を想定したものとなっているのか。</p>	<p>津波遡上を想定した上で作成しており、被害想定については、L1津波、L2津波について想定している。</p>	<p>左記のとおりです。</p>
<p><b>【インター線の降り口交差点について】</b>                      消防署北側を走る市道を約700メートル西進した地点と、インター線乗口手前で野地町に下りる道がぶつかる交差点は変則的な形状で、危険かつ事故も発生している。                      過去にも問題提起したが一向に改善されない。                      通行止めにするなり、何らかの対応をとってほしい。</p>	<p>インター線に係る道路は県道になり、どうするかは県で決めることになるが、市道に係る県道でもあるので、何かより安全な方策はないか、県と話し合ってみたい。                      ただ形状からして苦肉の策でつくられたものだとも思うので、止めるとなると影響もあるだろうから、そうしたことも含め、多面的にこの安全性について検討していきたい。</p>	<p>市としては、交差点カラー化等の安全対策を実施している状況です。当該交差点部は、一時停止の規制もあり見通しもよいことから通常の運転では危険性は低いと認識しています。事故の発生している原因が道路の形状だけとは言い切れず、運転者の一時停止違反等の原因も考えられることから、引き続き市道部の交通安全対策と県への安全対策の要望及び運転者への啓発等を図り官民一体となって対応していきます。</p>

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【バス停留所の駐輪場について】 バス利用度を高めるため、駐車場の近くに公共施設、コンビニや広場等がある所については、そうしたものを活用し、駐輪場を整備してはどうか。</p>	<p>現在、屋根・壁付のバス停を市内の各中学校単位に一つという考え方で、16箇所整備することを数値目標として掲げているが、そこに、合わせて駐輪スペースも設けるという考え方はあるのかなと感じた。 ただ、駐輪スペースにはある程度の広さを確保することや、違法駐輪の問題など、クリアすべき点もある。 提案内容については、そうした点も含め、各地域に合った駐輪場を整備していく中で、地域の方とも話し合いながら、一つずつ検討していきたい。</p>	<p>バス停留所の駐輪場整備につきましては、高校生の通学用ということで松山町のスーパーの店舗裏へ設置させていただいたものがあります。また、昨年度には、九州保健福祉大学の駐輪場に近いバス停留所に屋根を設置し、利用者の利便性向上を図っております。 今後もバス停の待合環境を整備するにあたっては、提案いただいている点も含めて検討していきたいと考えております。</p>
<p>【バス路線について】 A5西階はバスが1時間に1本走っておらず、すみれ団地に住んでいる方も3分の2は65歳以上。まちなか循環バスは安いので、ぜひ西階にも通してほしい。 また、イオン多々良店や建設中の共立病院についても停車するようなバス路線を整備してほしい。</p>	<p>循環バスのコースを検討するにあたっては、所要時間などいろんな観点から考える必要があるかと思う。 また、循環バスとは別に、路線バスの主要バス停に接続するような地域のワゴン車的なものについても必要な場合もあるかと思うので、そこも並行して考えていきたい。 共立病院の件については、市から、関連したバス路線をつくってほしい旨、宮崎交通に対しすでに申し入れており、今後協議していきたい。また、多々良店についてももう少しアクセスしやすい路線があるのではないかと問題提起しているのので、そこも引き続き協議していきたい。</p>	<p>まちなか循環バスは、1周1時間以内で周回することで、毎時同じ時間にバス停に来るダイヤと、1乗車200円という料金の分かりやすさによって利用者を少しずつ増やしてきていると考えているところであり、中心市街地の主要な商業施設や病院及び公共施設を結ぶことでまちなかを周遊するためにご利用いただいているところです。 現在のコースは、1周1時間以内を維持するギリギリの周回距離なので、西階地区まで延伸できておりませんが、今後順次新たな路線の実証運行を行う中でいろいろな選択肢を地域の皆様と一緒に検討していきたいと考えております。 イオン多々良店へのバス路線につきましては、共立病院の移転に合わせて、今年の2月から新しい共立病院へ乗り入れする路線へと変更しております。</p>